

米大統領就任式に寄せて（専務理事談話）

ジョー・バイデン氏が米国の第46代大統領に就任しました。連邦議会議事堂乱入事件を受けて、各州からは大量の州兵が投入されるなど厳戒態勢下での実施となった様子は、米国の直面する巨大な分断の姿として目に映りました。ひとまず、大統領就任式が無事に執り行われ、平和裏に政権移行が実現し、コロナ危機のさ中に大国である米国に政治的空白が生まれなかったことにまずは安堵しています。一つの国家に新たなリーダーが誕生したことに祝福を送るとともに、人々の声なき声を汲み上げ、名もなき一人ひとりの暮らしに思いを致し、連帯と包摂、公正と平和を重んじる人間が人間らしく生きることのできる持続可能な社会に向けて世界が足並みをそろえて行動する契機となることを願います。

経済の根幹は人々の生活であり、その向上なしに社会の安定は成し得ません。そして、この基盤を支えているのが、世界各地の地域に根を張る無数の中小企業です。その意味で、危機からの回復には、無数の中小企業一社一社の立ち直りが前提条件となります。米中関係の悪化、そこへ追い打ちをかけたコロナ危機により、日本、そして世界各国の中小企業は甚大な打撃を受けています。適切な手立てが講じられなければ、国際社会の揺らぎはさらに大きくなり、不確実性は一層高まります。米中関係の改善は、米国内世論、拮抗した連邦議会議席数の点からすれば、一足飛ばしの融和は困難とも思われますが、グローバル化したなかでのパンデミックという未曾有の危機の収束、傷ついた経済の回復に向けて、国際社会が連帯して対峙するためにも、積極的な対話と相互理解に最大の努力が払われることを強く望むものです。

各種報道では、就任早々からパリ協定、世界保健機関（WHO）へ復帰する大統領令に署名するなど、トランプ前大統領の就任以後顕著であった国際秩序に後ろ向きな姿勢からの転換に動いている様子が伝えられています。今後も就任演説で示された、民主主義の揺らぎ、新型コロナウイルス問題、第二次世界大戦後最大となった経済格差、人種差別、気候変動といった米国内のみならず世界が直面する危機への対処に行動されることと思います。バイデン新大統領が知性と理性を重んじた舵取りを進められることを求めます。

バイデン大統領は「私はすべての国民の大統領になると誓う。私を支持してくれた人だけでなく、支持しなかった人のためにも同じように懸命に闘う」ことを就任演説で強調したと聞き及びます。真実と民主主義のもとで米国民が結束を取り戻し、国民一人ひとりが重んじられる豊かな国づくりに新たな歩を進め、米国自身もより良い再建（Build Back Better）を成し遂げられることを期待しています。

.....

愛知中小企業家同友会とは

現在、愛知県下4,150名の中小企業経営者が参加する異業種の経営者団体です。

「経営体質の強化」「経営者の資質の向上」「経営環境の改善」を目的に、国民生活に寄り添い、地域の経済・社会の担い手たる中小企業をめざした取り組みを進めています。

1. 名称 愛知中小企業家同友会
2. 会員数 4,150名（2021年1月19日現在）
3. 会長 加藤 明彦（かとう あきひこ） エイバックス(株)代表取締役会長
4. 事務局 名古屋市中区錦3-6-29 サウスハウス2階
電話 052-971-2671 FAX 052-971-5406
事務局長 多田 直之
報道担当（事務局次長）八田 剛、政策担当（事務局次長）池内 秀樹